

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和8年3月26日  
袋井市長定例記者会見資料  
企画部企画政策課

## 「アイドルマスター SideM × 袋井市」結果報告 ～推し活が地域にもたらす効果を実感～

- ◇アニメコンテンツを活用し、市の認知度向上と地域活性化を目指し、市制施行20周年記念事業として「アイドルマスター SideM × 袋井市」を試行した。
- ◇この取組みにより、SNSでの閲覧件数は500万件を超え、本市に関する情報の接触機会が格段に飛躍したほか、全国各地から数多くのファンが本市を訪れ、地域内消費の拡大にも寄与するなど、経済波及効果は2,400万円超えと推計。
- ◇このほか、来訪者が自分の体験（たまごふわふわや茶ピア缶などの魅力や本市の楽しみ方など）をSNSに投稿し、その内容に共感した方の拡散により、これまで本市がアプローチできなかったであろう層にも本市の存在と魅力を伝えることに繋がった。

### 【概要】

#### 1 SNSを活用した情報発信

フッピーのXを中心に積極的に情報発信した。多くの閲覧とあわせ多くの「いいね」があった。  
【フッピーのX】

投稿件数	閲覧数	リポスト数	いいね数
114件	503万	3.6万件	7.4万件

【袋井市公式Instagram】

投稿件数	閲覧数	いいね数
3件	9.7万	2,191件

※コラボ企画のX平均閲覧数:約44,000/投稿(通常のフッピーの投稿に対する閲覧:約1,500/投稿)

#### 2 パブリシティ（報道露出）

新聞掲載8回、市長へのテレビ取材1回、担当職員のラジオ出演1回など多く紹介された。

#### 3 等身大パネル及びメッセージボードの設置

市内4ヶ所に等身大パネル、2ヶ所にメッセージボードを設置。フォトスポットとして国内外から多くのファンが来所した。メッセージボードには、1,000件以上のメッセージが寄せられた。

#### 4 地域内消費への貢献 ①

平均消費単価は4,000円と見込まれ、本事業に起因して地域内で1,200万円（ノベルティ配布枚数3,000枚×4,000円）が消費された。

#### 5 コラボオリジナルグッズの販売実績 ②

市内の5ヶ所（内2ヶ所は期間限定）でアクリルスタンド、缶バッジなどコラボオリジナルグッズを販売。約500万円を売り上げた。

#### 6 ふるさと納税返礼品寄付実績 ③

通常のコラボオリジナルグッズに加え、ふるさと納税限定品や、クラウンメロンとのセット品を登録。約700万円（約500件）の寄付を集めた。

※経済効果：2,400万円（①②③の合計）

#### 7 その他の取組

フッピーの誕生日イベント、切手の作成、動画作成及び放映、広報ふくろい特別号発行など

#### 8 今後

推し活を通じた地域振興を検証するため試行的に取組んだ結果、想定以上の成果であった。次年度は、より多くの地域関係者と連携した取組みを検討する。



### 【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 企画政策課 シティプロモーション室（担当：熊谷）

電話：0538-44-3104 FAX：0538-44-3150 メール：kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp